

◆2022年度 決算説明資料

I 決算の概況

II 貸出金等の状況

III ご参考

株式会社 しずおかフィナンシャルグループ



【目 次】

2022 年度決算説明資料

I. 決算の概況

1. 損益状況	SFG 連結	1
	静岡銀行単体	2
2. 業務純益	静岡銀行単体	3
3. 利鞘	静岡銀行単体	3
4. 有価証券関係損益	静岡銀行単体	3
5. 有価証券の評価損益		
①有価証券の評価基準		4
②評価損益	SFG 連結・静岡銀行単体	4
6. 退職給付関連	静岡銀行単体	5
7. ROE	静岡銀行単体	5
8. 預金、貸出金の残高	静岡銀行単体	5
9. 自己資本比率（国際統一基準）	SFG 連結・静岡銀行単体	6

II. 貸出金等の状況

1. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権	SFG 連結・静岡銀行単体	7
2. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権 の保全状況	SFG 連結・静岡銀行単体	7
3. 自己査定結果（債務者区分別）	SFG 連結・静岡銀行単体	8
4. 貸倒引当金等の状況	SFG 連結・静岡銀行単体	8
5. 業種別貸出状況等		
①業種別貸出金	静岡銀行単体	9
②業種別貸出金<うち県内>	静岡銀行単体	9
③業種別金融再生法開示債権（リスク管理債権）	静岡銀行単体	10
④消費者ローン残高	静岡銀行単体	10
⑤中小企業等貸出比率	静岡銀行単体	10

III. ご参考

静岡銀行の個別財務諸表	静岡銀行単体	11
-------------	--------	----

当社は、2022年10月3日設立のため、設立以前の連結計数はありませんが、静岡銀行を親会社とする旧組織の計数を参考として記載しております。

増減については、表上にて算出しております。

I. 決算の概況

1. 損益状況

【しずおかフィナンシャルグループ（以下、SFG）連結】

<連結損益計算書ベース>

(単位:百万円)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比 (参考)	(参考)
連結粗利益 (注)	160,166	8,736	151,430
資金利益	118,888	△ 3,336	122,224
役務取引等利益	37,345	6,085	31,260
特定取引利益	3,723	272	3,451
その他業務利益	207	5,712	△ 5,505
営業経費 (△)	95,857	△ 1,772	97,629
①一般貸倒引当金繰入額 (△)	△ 1,985	△ 4,533	2,548
②不良債権処理額 (△)	7,645	3,341	4,304
貸出金償却 (△)	402	△ 42	444
個別貸倒引当金繰入額 (△)	6,528	2,863	3,665
貸出債権売却損 (△)	331	372	△ 41
偶発損失引当金繰入額 (△)	68	181	△ 113
信用保証協会負担金 (△)	313	△ 37	350
③貸倒引当金戻入益	—	—	—
④償却債権取立益	31	9	22
(与信関係費用①+②-③-④) (△)	5,628	△ 1,202	6,830
株式等関係損益	13,804	10,232	3,572
持分法による投資損益	417	△ 1,536	1,953
その他	1,062	△ 661	1,723
経常利益	73,964	19,745	54,219
特別損益	△ 643	△ 5,225	4,582
税金等調整前当期純利益	73,320	14,519	58,801
法人税、住民税及び事業税 (△)	20,060	4,330	15,730
法人税等調整額 (△)	808	△ 539	1,347
法人税等合計 (△)	20,868	3,790	17,078
当期純利益	52,452	10,730	41,722
非支配株主に帰属する当期純利益 (△)	54	△ 33	87
親会社株主に帰属する当期純利益	52,397	10,762	41,635

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(連結業務純益)

(単位:百万円)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比 (参考)	(参考)
連結業務純益	65,538	12,788	52,750

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 連結経常利益 - 単体経常利益

(連結対象会社数)

(単位:社)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比 (参考)	(参考)
連結子会社数	14	1	13
持分法適用会社数	3	-	3

【静岡銀行単体】

(単位:百万円)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比	
業務粗利益	144,321	9,666	134,655
コア業務粗利益 (注1)	151,864	7,561	144,303
資金利益	121,629	△ 2,833	124,462
(うち貸出金利息)	116,840	18,861	97,979
(うち円貨)	91,054	1,600	89,454
役務取引等利益	21,147	6,310	14,837
特定取引利益	1,367	498	869
その他業務利益	176	5,690	△ 5,514
(うち国債等債券損益)	△ 7,543	2,105	△ 9,648
国内業務粗利益	136,796	3,863	132,933
コア業務粗利益	131,623	5,847	125,776
資金利益	110,659	660	109,999
役務取引等利益	20,348	5,334	15,014
特定取引利益	4	△ 445	449
その他業務利益	5,782	△ 1,687	7,469
(うち国債等債券損益)	5,172	△ 1,984	7,156
国際業務粗利益	7,525	5,803	1,722
コア業務粗利益	20,240	1,713	18,527
資金利益	10,970	△ 3,493	14,463
役務取引等利益	798	975	△ 177
特定取引利益	1,362	943	419
その他業務利益	△ 5,605	7,378	△ 12,983
(うち国債等債券損益)	△ 12,715	4,090	△ 16,805
経費(除く臨時処理分) (△)	86,912	△ 1,327	88,239
人件費 (△)	31,472	146	31,326
物件費 (△)	48,898	△ 1,789	50,687
税金 (△)	6,541	315	6,226
実質業務純益 (注2)	57,409	10,994	46,415
コア業務純益 (注3)	64,952	8,888	56,064
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	63,102	9,784	53,318
①一般貸倒引当金繰入額 (△)	△ 1,748	△ 4,350	2,602
業務純益	59,157	15,344	43,813
(金銭の信託運用見合費用) (△)	6	△ 2	8
臨時損益	8,432	6,955	1,477
②不良債権処理額 (△)	6,517	3,600	2,917
貸出金償却 (△)	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額 (△)	6,139	3,351	2,788
貸出債権売却損 (△)	△ 4	103	△ 107
偶発損失引当金繰入額 (△)	68	181	△ 113
信用保証協会負担金 (△)	313	△ 37	350
③貸倒引当金戻入益	—	—	—
④償却債権取立益	0	△ 0	0
(与信関係費用 ①+②-③-④) (△)	4,769	△ 750	5,519
株式等関係損益	13,633	10,160	3,473
株式等売却益	13,740	8,954	4,786
株式等売却損 (△)	16	△ 1,176	1,192
株式等償却 (△)	90	△ 29	119
その他の臨時損益	1,316	395	921
経常利益	67,583	22,301	45,282
特別損益	△ 3,158	△ 7,672	4,514
固定資産処分損益	△ 378	447	△ 825
減損損失 (注4) (△)	258	△ 376	634
関係会社株式売却益	—	△ 5,974	5,974
新株予約権戻入益	272	272	—
子会社株式評価損 (△)	2,794	2,794	—
税引前当期純利益	64,424	14,628	49,796
法人税、住民税及び事業税 (△)	17,314	4,828	12,486
法人税等調整額 (△)	944	△ 245	1,189
法人税等合計 (△)	18,258	4,583	13,675
当期純利益	46,165	10,045	36,120

(注) 1. コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 国債等債券損益
 2. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額
 3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益
 4. 営業用店舗および遊休資産によるもの

2. 業務純益【静岡銀行単体】

(単位:百万円)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比	
(1)実質業務純益	57,409	10,994	46,415
職員一人当たり(千円)	21,389	4,218	17,171
(2)業務純益	59,157	15,344	43,813
職員一人当たり(千円)	22,040	5,831	16,209

(注)職員数は、海外の現地採用を含み、出向者を除いた平均人員を使用しております。

3. 利鞘【静岡銀行単体】

(単位:%)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比	
(1)資金運用利回 (A)	1.17	0.18	0.99
(イ)貸出金利回 (a)	1.19	0.15	1.04
(ロ)有価証券利回	1.49	△ 0.12	1.61
(2)資金調達原価 (B)	0.91	0.19	0.72
(イ)預金等利回 (b)	0.15	0.14	0.01
(ロ)外部負債利回	0.26	0.26	0.00
(3)預貸金レート差 (a)-(b)	1.03	0.01	1.02
(4)総資金利鞘 (A)-(B)	0.26	△ 0.00	0.26

(参考)国内業務部門

(単位:%)

(1)資金運用利回 (A)	0.89	△ 0.04	0.93
(イ)貸出金利回 (a)	0.99	△ 0.02	1.01
(ロ)有価証券利回	1.03	△ 0.59	1.62
(2)資金調達原価 (B)	0.67	△ 0.05	0.72
(イ)預金等利回 (b)	0.00	△ 0.00	0.00
(ロ)外部負債利回	△ 0.01	△ 0.01	△ 0.00
(3)預貸金レート差 (a)-(b)	0.98	△ 0.02	1.00
(4)総資金利鞘 (A)-(B)	0.22	0.02	0.20

4. 有価証券関係損益【静岡銀行単体】

(単位:百万円)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比	
国債等債券損益	△ 7,543	2,105	△ 9,648
売却益	19,073	113	18,960
償還益	—	—	—
売却損 (△)	25,706	△ 2,903	28,609
償還損 (△)	909	909	—
償却 (△)	—	—	—

(単位:百万円)

株式等関係損益	13,633	10,160	3,473
売却益	13,740	8,954	(注1) 4,786
売却損 (△)	16	△ 1,176	1,192
償却 (△)	(注2) 90	△ 29	119

(注1)売却益には、特別利益に計上した「関係会社株式売却益」を含めておりません。

(注2)償却には、特別損失に計上した「子会社株式評価損」を含めておりません。

5. 有価証券の評価損益

①有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

②評価損益

【SFG連結】

(単位:百万円)

	2023年3月末				2022年3月末 (参考)		
	評価損益	前期比 (参考)	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△ 438	△ 371	22	460	△ 67	44	111
その他有価証券	324,075	49,683	382,236	58,161	274,392	304,834	30,441
株式	356,593	67,389	356,938	345	289,204	289,738	534
債券	△ 9,940	△ 3,324	6,343	16,284	△ 6,616	896	7,512
その他	△ 22,577	△ 14,381	18,954	41,531	△ 8,196	14,198	22,395
合計	323,636	49,312	382,259	58,622	274,324	304,878	30,553

※なお、債券及び外国債券については、時価変動リスクを低減する目的でデリバティブ取引による繰延ヘッジを行っており、これらの評価損益は次のとおりです。

(単位:百万円)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比 (参考)	(参考)
債券	△ 9,940	△ 3,324	△ 6,616
外国債券	△ 35,196	△ 16,389	△ 18,807
デリバティブ取引(繰延ヘッジ)	△ 2,036	△ 2,339	303
評価損益合計	△ 47,174	△ 22,055	△ 25,119

【静岡銀行単体】

(単位:百万円)

	2023年3月末				2022年3月末		
	評価損益	前期比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△ 34	8	0	34	△ 42	—	42
子会社・関連会社株式	—	△ 21,656	—	—	21,656	21,656	—
その他有価証券	325,759	51,512	381,191	55,431	274,247	303,645	29,398
株式	355,548	67,510	355,893	345	288,038	288,573	534
債券	△ 9,940	△ 3,324	6,343	16,284	△ 6,616	896	7,512
その他	△ 19,847	△ 12,672	18,954	38,801	△ 7,175	14,176	21,351
合計	325,725	29,864	381,191	55,465	295,861	325,302	29,440

(注)「その他有価証券」については時価評価しておりますので、上記の表上は(連結)貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

6. 退職給付関連【静岡銀行単体】

(単位:百万円)

区 分	2023年3月末	2022年3月末
退職給付債務 (A)	△57,654	△59,343
年金資産 (B)	69,473	71,495
未積立退職給付債務 (C)=(A)+(B)	11,818	12,152
未認識数理計算上の差異 (D)	△1,066	△3,639
貸借対照表計上額純額 (E)=(C)+(D)	10,752	8,512
前払年金費用 (F)	12,775	10,921
退職給付引当金 (E)-(F)	△2,022	△2,408

(単位:百万円)

区 分	2023年3月期	2022年3月期
退職給付費用	137	1,151
勤務費用	1,324	1,353
利息費用	593	604
期待運用収益	△1,242	△1,256
数理計算上の差異の費用処理額	△902	66
その他(注)	364	383

(注) その他には、臨時に支払った割増退職金、確定拠出年金掛金等を計上しております。

7. ROE【静岡銀行単体】

(単位:%)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比	
業務純益ベース	5.85	1.54	4.31
基礎的業務純益ベース	6.43	0.92	5.51
当期純利益ベース	4.57	1.02	3.55

(注)分母となる自己資本平均残高は(期首自己資本+期末自己資本)÷2により算出しております。

なお、自己資本は純資産の部合計から新株予約権を控除しております。

8. 預金、貸出金の残高【静岡銀行単体】

(単位:百万円)

	2023年3月期			2022年9月期	2022年3月期
		2022年9月期比	2022年3月期比		
預 金 (末残)	11,752,566	348,113	336,007	11,404,453	11,416,559
(平残)	11,441,006	23,937	212,671	11,417,069	11,228,335
貸出金 (末残)	10,063,002	195,656	529,244	9,867,346	9,533,758
(平残)	9,814,955	90,124	432,881	9,724,831	9,382,074

9. 自己資本比率（国際統一基準）

【SFG連結】

(単位:億円)

	2023年3月末		2022年9月末 (参考)	2022年3月末 (参考)	
		2022年9月末比 (参考)			2022年3月末比 (参考)
(1)総自己資本比率 (4)/(7)	18.42%	4.17%	2.34%	14.25%	16.08%
(2)Tier1比率 (5)/(7)	18.42%	4.17%	2.34%	14.25%	16.08%
(3)普通株式等Tier1比率 (6)/(7)	18.42%	4.17%	2.34%	14.25%	16.08%
(4)総自己資本の額(注1)	10,061	1,284	408	8,777	9,653
(5)Tier1資本の額	10,061	1,284	408	8,777	9,653
(6)普通株式等Tier1資本の額	10,061	1,284	408	8,777	9,653
(7)リスク・アセットの額	54,592	△ 6,965	△ 5,420	61,557	60,012

ご参考:バーゼルⅢ最終化 完全適用後の試算

(単位:億円)

	2023年3月末 試算値 ※		2022年9月末 (参考)	2022年3月末 (参考)	
		2022年9月末比 (参考)			2022年3月末比 (参考)
(1)総自己資本比率 (2)/(3)	14.17%	△0.08%	△1.91%	14.25%	16.08%
(2)総自己資本の額(注1)	10,061	1,284	408	8,777	9,653
(3)リスク・アセット 試算額	70,968	9,411	10,956	61,557	60,012

※ 試算値の前提条件

- ① 自己資本比率算出上の分子
 - ・Tier1資本の額は2023年3月末実績値を使用
- ② 自己資本比率算出上の分母
 - ・信用リスクアセット(内部格付手法)
 - 2022年9月末実績をもとにバーゼルⅢ適用初年度及び完全適用後双方のアセット額を試算
 - 完全適用した場合の試算額と、適用初年度の試算額の差額を2023年3月末実績値に加算
 - ・信用リスクアセット(資本フロア算出のための標準的手法)
 - 2023年3月末信用リスクアセットのみなし計算を適用するエクスポージャーの実績値に対して、株式比率を50%と仮定
 - 2023年3月末株式等エクスポージャーの実績値に対して、リスクウェイトを100%から250%に変更
- ③ オペレーショナルリスク相当額、マーケットリスク相当額:2023年3月末実績値を使用

【静岡銀行単体】

(単位:億円)

	2023年3月末		2022年9月末	2022年3月末	
		2022年9月末比			2022年3月末比
(1)総自己資本比率 (4)/(7)	15.50%	2.67%	1.17%	12.83%	14.33%
(2)Tier1比率 (5)/(7)	15.50%	2.67%	1.17%	12.83%	14.33%
(3)普通株式等Tier1比率 (6)/(7)	15.50%	2.67%	1.17%	12.83%	14.33%
(4)総自己資本の額(注1)	8,443	584	△ 285	7,859	8,728
(5)Tier1資本の額	8,443	584	△ 285	7,859	8,728
(6)普通株式等Tier1資本の額	8,443	584	△ 285	7,859	8,728
(7)リスク・アセットの額	54,469	△ 6,780	△ 6,409	61,249	60,878

- (注) 1. 総自己資本の額には、優先株式、劣後債等を含んでおりません。
2. 2014年金融庁告示第7号に基づく「自己資本の構成に関する開示事項」につきましては、当社ホームページのバーゼル関連情報 (<https://www.shizuoka-fg.co.jp/ir/basel.html>) に掲載する予定です。
3. 2023年3月末より、バーゼルⅢ最終化を適用しております。

II. 貸出金等の状況

1. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権 (部分直接償却は実施していません。)

【SFG連結】

(単位:百万円、%)

	2023年3月末		2022年9月末比		2022年3月末比		2022年9月末		2022年3月末	
		総与信残高比	(参考)	総与信残高比	(参考)	総与信残高比	(参考)	総与信残高比	(参考)	総与信残高比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	16,515	0.16	△ 91	△0.00	△ 910	△0.02	16,606	0.16	17,425	0.18
危険債権	76,904	0.75	△ 1,572	△0.03	7,943	0.04	78,476	0.78	68,961	0.71
要管理債権	13,302	0.13	△ 278	△0.00	△ 828	△0.01	13,580	0.13	14,130	0.14
三月以上延滞債権	191	0.00	△ 17	△0.00	△ 162	△0.00	208	0.00	353	0.00
貸出条件緩和債権	13,110	0.12	△ 262	△0.01	△ 667	△0.02	13,372	0.13	13,777	0.14
小 計	106,723	1.04	△ 1,941	△0.04	6,206	0.00	108,664	1.08	100,517	1.04
正常債権	10,076,007	98.95	188,860	0.04	541,506	△0.00	9,887,147	98.91	9,534,501	98.95
合 計	10,182,730		186,919		547,711		9,995,811		9,635,019	

(部分直接償却を実施した場合)

金融再生法開示債権	101,729	0.99	302	△0.02	9,122	0.03	101,427	1.01	92,607	0.96
-----------	---------	------	-----	-------	-------	------	---------	------	--------	------

(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)

金融再生法開示債権	65,374	0.64	97	△0.01	9,526	0.06	65,277	0.65	55,848	0.58
-----------	--------	------	----	-------	-------	------	--------	------	--------	------

(信用保証協会による保証を控除した金融再生法開示債権から、担保による保全額や貸倒引当金等を控除した債権)

ネットリスク管理債権	16,605	0.16	569	0.00	456	△0.00	16,036	0.16	16,149	0.16
------------	--------	------	-----	------	-----	-------	--------	------	--------	------

(注) 当社の連結対象子会社14社全社について、自己査定を実施した結果に基づき記載しております。

【静岡銀行単体】

(単位:百万円、%)

	2023年3月末		2022年9月末比		2022年3月末比		2022年9月末		2022年3月末	
		総与信残高比		総与信残高比		総与信残高比		総与信残高比		総与信残高比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	14,758	0.14	△ 2	△0.00	△ 650	△0.01	14,760	0.14	15,408	0.15
危険債権	76,828	0.74	△ 1,573	△0.03	7,943	0.04	78,401	0.77	68,885	0.70
要管理債権	13,302	0.12	△ 278	△0.01	△ 828	△0.02	13,580	0.13	14,130	0.14
三月以上延滞債権	191	0.00	△ 17	△0.00	△ 162	△0.00	208	0.00	353	0.00
貸出条件緩和債権	13,110	0.12	△ 262	△0.01	△ 667	△0.02	13,372	0.13	13,777	0.14
小 計	104,889	1.02	△ 1,854	△0.03	6,465	0.01	106,743	1.05	98,424	1.01
正常債権	10,149,741	98.97	185,836	0.03	541,829	△0.01	9,963,905	98.94	9,607,912	98.98
合 計	10,254,631		183,983		548,295		10,070,648		9,706,336	

(部分直接償却を実施した場合)

金融再生法開示債権	101,485	0.98	359	△0.02	9,217	0.03	101,126	1.00	92,268	0.95
-----------	---------	------	-----	-------	-------	------	---------	------	--------	------

(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)

金融再生法開示債権	65,130	0.63	155	△0.01	9,621	0.06	64,975	0.64	55,509	0.57
-----------	--------	------	-----	-------	-------	------	--------	------	--------	------

(信用保証協会による保証を控除した金融再生法開示債権から、担保による保全額や貸倒引当金等を控除した債権)

ネットリスク管理債権	16,603	0.16	566	0.01	454	△0.00	16,037	0.15	16,149	0.16
------------	--------	------	-----	------	-----	-------	--------	------	--------	------

2. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の保全状況

【SFG連結】

(単位:百万円、%)

	2023年3月末	2022年9月末比	2022年3月末比	2022年9月末	2022年3月末
		(参考)	(参考)	(参考)	(参考)
金融再生法開示債権 (A)	106,723	△ 1,941	6,206	108,664	100,517
担保・保証等による保全額(B)	66,012	△ 474	4,165	66,486	61,847
非保全額 (C)=(A)-(B)	40,710	△ 1,467	2,040	42,177	38,670
貸倒引当金 (D)	24,104	△ 2,036	1,584	26,140	22,520
引当率 (D)/(C)	59.21	△ 2.76	0.98	61.97	58.23
保全率 (B+D)/(A)	84.44	△ 0.80	0.51	85.24	83.93

【静岡銀行単体】

(単位:百万円、%)

	2023年3月末	2022年9月末比	2022年3月末比	2022年9月末	2022年3月末
金融再生法開示債権 (A)	104,889	△ 1,854	6,465	106,743	98,424
担保・保証等による保全額(B)	65,908	△ 435	4,216	66,343	61,692
非保全額 (C)=(A)-(B)	38,980	△ 1,419	2,248	40,399	36,732
貸倒引当金 (D)	22,377	△ 1,985	1,795	24,362	20,582
引当率 (D)/(C)	57.40	△ 2.90	1.37	60.30	56.03
保全率 (B+D)/(A)	84.17	△ 0.80	0.58	84.97	83.59

3. 自己査定結果（債務者区分別）

【SFG連結】

(単位:百万円)

	2023年3月末	2022年9月末比		2022年9月末 (参考)	2022年3月末 (参考)
		2022年9月末比 (参考)	2022年3月末比 (参考)		
破綻先債権	2,730	△ 293	△ 92	3,023	2,822
実質破綻先債権	13,791	207	△ 813	13,584	14,604
破綻懸念先債権	77,398	△ 1,103	8,330	78,501	69,068
要注意先債権	757,792	1,842	△ 58,963	755,950	816,755
要管理先債権	14,786	△ 804	△ 2,264	15,590	17,050
うち要管理債権(貸出金のみ)	13,302	△ 278	△ 828	13,580	14,130
その他要注意先債権	743,006	2,646	△ 56,698	740,360	799,704
正常先債権	9,339,025	191,726	606,888	9,147,299	8,732,137
総与信残高(注)	10,190,738	192,379	555,350	9,998,359	9,635,388

(注) クレジットカード会社のカード債権・求償債権、リース会社のリース債権・割賦債権、信用保証会社の求償債権等を含む

【静岡銀行単体】

(単位:百万円)

	2023年3月末	2022年9月末比		2022年9月末 (参考)	2022年3月末 (参考)
		2022年9月末比	2022年3月末比		
破綻先債権	2,152	△ 214	56	2,366	2,096
実質破綻先債権	12,606	212	△ 705	12,394	13,311
破綻懸念先債権	76,828	△ 1,509	7,943	78,337	68,885
要注意先債権	755,432	1,829	△ 58,979	753,603	814,411
要管理先債権	14,786	△ 804	△ 2,264	15,590	17,050
うち要管理債権(貸出金のみ)	13,302	△ 278	△ 828	13,580	14,130
その他要注意先債権	740,646	2,634	△ 56,714	738,012	797,360
正常先債権	9,380,195	184,271	602,607	9,195,924	8,777,588
総与信残高(注)	10,227,215	184,589	550,920	10,042,626	9,676,295

(注) 貸出金、支払承諾見返、外国為替、未収利息、貸出金に準ずる仮払金等(銀行保証付私募債を控除)

4. 貸倒引当金等の状況

【SFG連結】

(単位:百万円)

	2023年3月末	2022年9月末比		2022年9月末 (参考)	2022年3月末 (参考)
		2022年9月末比 (参考)	2022年3月末比 (参考)		
貸倒引当金	52,336	△ 3,236	△ 1,046	55,572	53,382
一般貸倒引当金	27,365	△ 384	△ 1,987	27,749	29,352
個別貸倒引当金	24,971	△ 2,851	942	27,822	24,029
偶発損失引当金	1,324	45	69	1,279	1,255

【静岡銀行単体】

(単位:百万円)

	2023年3月末	2022年9月末比		2022年9月末 (参考)	2022年3月末 (参考)
		2022年9月末比	2022年3月末比		
貸倒引当金	46,780	△ 3,108	△ 701	49,888	47,481
一般貸倒引当金	26,158	△ 334	△ 1,748	26,492	27,906
個別貸倒引当金	20,621	△ 2,775	1,047	23,396	19,574
偶発損失引当金	1,324	45	69	1,279	1,255

【貸倒引当金等の計上基準(静岡銀行単体)】

《一般貸倒引当金》

区分	引当金計上基準
正常先債権	債務者格付毎の債権の平均残存期間に対する過去算定期間の貸倒実績率にもとづき、残存期間における予想損失率を算出し、債権額に同予想損失率を乗じて、一般貸倒引当金に計上しています。 また、要注意先及び要管理先のうち、一部の大口債権について、キャッシュ・フロー見積法(DCF法)により一般貸倒引当金を算出しています。
要注意先債権	
要管理先債権	

《個別貸倒引当金》

区分	引当金計上基準
破綻懸念先債権	債権の平均滞留期間に対する過去算定期間の貸倒実績率にもとづき、滞留期間における予想損失率を算出し、Ⅲ分類とされた債権額に同予想損失率を乗じて、個別貸倒引当金に計上しています。 また、一部の大口債権について、キャッシュ・フロー見積法(DCF法)により個別貸倒引当金を算出しています。
実質破綻先債権	
破綻先債権	

《偶発損失引当金》

引当金計上基準
予め定めている償却・引当基準に則り、将来発生する可能性のある信用保証協会への負担金支払見込額を計上しております。

5. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【静岡銀行単体】

(単位:百万円)

	2023年3月末		2022年9月末	2022年3月末	
		2022年9月末比			
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	9,815,532	184,608	484,163	9,630,924	9,331,369
製造業	1,608,253	7,016	63,122	1,601,237	1,545,131
農業、林業	8,135	△ 536	△ 951	8,671	9,086
漁業	12,943	22	△ 543	12,921	13,486
鉱業、採石業、砂利採取業	16,105	4,361	2,596	11,744	13,509
建設業	278,959	15,234	17,534	263,725	261,425
電気・ガス・熱供給・水道業	180,445	4,275	11,339	176,170	169,106
情報通信業	51,718	△ 3,199	542	54,917	51,176
運輸業、郵便業	299,908	△ 7,954	△ 17,725	307,862	317,633
卸売業、小売業	878,915	33,748	39,482	845,167	839,433
金融業、保険業	622,915	△ 6,200	93,403	629,115	529,512
不動産業、物品賃貸業	2,329,277	63,318	138,389	2,265,959	2,190,888
医療・福祉、宿泊業等サービス業	622,334	17,673	28,120	604,661	594,214
地方公共団体	98,886	△ 9,345	△ 13,192	108,231	112,078
その他	2,806,733	66,198	122,047	2,740,535	2,684,686

②業種別貸出金【静岡銀行単体】＜うち県内＞

(単位:百万円)

	2023年3月末		2022年9月末	2022年3月末	
		2022年9月末比			
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	5,290,885	55,490	110,233	5,235,395	5,180,652
製造業	921,884	8,607	44,501	913,277	877,383
農業、林業	7,592	△ 462	△ 803	8,054	8,395
漁業	12,743	23	△ 512	12,720	13,255
鉱業、採石業、砂利採取業	2,891	475	269	2,416	2,622
建設業	223,893	13,088	13,815	210,805	210,078
電気・ガス・熱供給・水道業	31,437	△ 782	△ 1,828	32,219	33,265
情報通信業	10,040	150	△ 179	9,890	10,219
運輸業、郵便業	181,328	△ 2,474	△ 14,071	183,802	195,399
卸売業、小売業	461,751	21,402	30,745	440,349	431,006
金融業、保険業	87,300	4,687	5,397	82,613	81,903
不動産業、物品賃貸業	877,185	4,049	8,387	873,136	868,798
医療・福祉、宿泊業等サービス業	464,716	1,874	8,123	462,842	456,593
地方公共団体	98,886	△ 9,345	△ 13,192	108,231	112,078
その他	1,909,233	14,197	29,580	1,895,036	1,879,653

③業種別金融再生法開示債権（リスク管理債権）【静岡銀行単体】

(単位:百万円)

	2023年3月末		2022年9月末	2022年3月末
		2022年9月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	104,889	△ 1,854	6,465	106,743
製造業	24,296	△ 3,274	6,877	27,570
農業、林業	409	△ 196	47	605
漁業	167	△ 3	2	170
鉱業、採石業、砂利採取業	167	—	—	167
建設業	10,097	233	167	9,864
電気・ガス・熱供給・水道業	20	△ 1,688	△ 1,688	1,708
情報通信業	291	72	64	219
運輸業、郵便業	2,125	214	321	1,911
卸売業、小売業	14,414	△ 1,102	△ 2,012	15,516
金融業、保険業	46	—	—	46
不動産業、物品賃貸業	14,095	△ 1,452	△ 2,010	15,547
医療・福祉、宿泊業等サービス業	24,556	5,775	4,861	18,781
地方公共団体	—	—	—	—
その他	14,200	△ 434	△ 164	14,634

④消費者ローン残高【静岡銀行単体】

(単位:百万円)

	2023年3月末		2022年9月末	2022年3月末
		2022年9月末比		
消費者ローン残高 (注)	3,759,901	69,869	140,155	3,690,032
住宅ローン残高 (注)	3,409,870	74,043	149,162	3,335,827
その他ローン残高	350,030	△ 4,174	△ 9,007	354,204

(注)「消費者ローン残高」および「住宅ローン残高」には、アパートローンを含んでおります。

⑤中小企業等貸出比率【静岡銀行単体】

(単位:百万円、%)

	2023年3月末		2022年9月末	2022年3月末
		2022年9月末比		
中小企業等向け貸出金残高	7,856,973	223,646	459,455	7,633,327
個人向け残高 (注1)	3,771,278	69,925	140,677	3,701,353
中小企業向け残高	4,085,695	153,722	318,779	3,931,973
中小企業等貸出比率 (注2)	80.04	0.79	0.77	79.25

(注)1.「個人向け残高」には、アパートローンを含んでおります。
2.国内店貸出金に占める中小企業等向け貸出金の割合です。

Ⅲ. ご参考

静岡銀行の個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
現金預け金	2,252,120	1,742,967
現金	81,923	90,271
預け金	2,170,196	1,652,695
コールローン	71,382	200,866
買入金銭債権	38,352	49,184
特定取引資産	14,256	10,478
商品有価証券	596	527
特定金融派生商品	4,160	6,951
その他の特定取引資産	9,499	2,999
金銭の信託	104,800	104,800
有価証券	2,316,984	2,947,686
国債	600,379	854,509
地方債	196,601	235,913
社債	425,143	496,047
株式	416,528	457,420
その他の証券	678,331	903,794
貸出金	9,533,758	10,063,002
割引手形	18,243	18,418
手形貸付	129,716	129,373
証書貸付	8,351,063	8,787,956
当座貸越	1,034,734	1,127,253
外国為替	10,278	7,481
外国他店預け	8,858	5,968
買入外国為替	196	320
取立外国為替	1,224	1,191
その他資産	300,629	216,281
未決済為替貸	659	801
前払費用	527	2,783
未収収益	10,577	15,629
金融派生商品	28,860	34,382
金融商品等差入担保金	9,631	30,369
その他の資産	250,372	132,315
有形固定資産	51,005	50,398
建物	24,240	22,703
土地	19,001	18,910
リース資産	1,609	1,382
建設仮勘定	985	2,434
その他の有形固定資産	5,169	4,966
無形固定資産	47,176	42,756
ソフトウェア	46,817	42,402
その他の無形固定資産	358	353
前払年金費用	10,921	12,775
支払承諾見返	123,845	142,038
貸倒引当金	△47,481	△46,780
投資損失引当金	△44	△49
資産の部合計	14,827,985	15,543,886

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
負債の部		
預金	11,416,559	11,752,566
当座預金	607,396	630,779
普通預金	6,830,833	7,188,965
貯蓄預金	60,218	59,405
通知預金	30,616	10,791
定期預金	3,033,980	2,966,378
定期積金	40,085	40,016
その他の預金	813,429	856,228
譲渡性預金	166,066	72,904
コールマネー	177,528	172,557
売現先勘定	296,764	381,175
債券貸借取引受入担保金	72,701	466,781
特定取引負債	3,331	6,321
特定金融派生商品	3,331	6,321
借入金	1,330,522	1,295,936
借入金	1,330,522	1,295,936
外国為替	2,406	549
外国他店預り	3	8
売渡外国為替	3	34
未払外国為替	2,399	506
社債	37,118	39,932
新株予約権付社債	36,717	—
信託勘定借	198	141
その他負債	91,809	115,534
未決済為替借	686	1,048
未払法人税等	2,294	10,158
未払費用	3,285	9,170
前受収益	1,847	1,912
給付補填備金	6	5
金融派生商品	37,778	45,505
金融商品等受入担保金	11,658	14,766
リース債務	1,961	1,655
資産除去債務	44	44
その他の負債	32,246	31,268
退職給付引当金	2,408	2,022
役員退職慰労引当金	254	330
睡眠預金払戻損失引当金	845	485
偶発損失引当金	1,255	1,324
ポイント引当金	372	244
繰延税金負債	62,168	77,860
支払承諾	123,845	142,038
負債の部合計	13,822,873	14,528,707

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
純資産の部		
資本金	90,845	90,845
資本剰余金	54,884	54,884
資本準備金	54,884	54,884
利益剰余金	693,539	640,428
利益準備金	90,845	90,845
その他利益剰余金	602,693	549,582
固定資産圧縮積立金	3,017	2,787
特別積立金	528,700	493,700
繰越利益剰余金	70,976	53,095
自己株式	△29,030	—
株主資本合計	810,238	786,157
その他有価証券評価差額金	194,366	230,444
繰延ヘッジ損益	189	△1,423
評価・換算差額等合計	194,555	229,020
新株予約権	318	—
純資産の部合計	1,005,112	1,015,178
負債及び純資産の部合計	14,827,985	15,543,886

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
経常収益	192,502	237,459
資金運用収益	130,463	159,567
貸出金利息	97,979	116,840
有価証券利息配当金	29,742	34,680
コールローン利息	116	1,572
買現先利息	△0	△0
預け金利息	2,094	5,668
その他の受入利息	530	805
信託報酬	2	2
役務取引等収益	30,860	34,784
受入為替手数料	6,792	6,221
その他の役務収益	24,068	28,563
特定取引収益	869	1,367
商品有価証券収益	446	—
特定金融派生商品収益	419	1,362
その他の特定取引収益	3	5
その他業務収益	23,145	26,793
外国為替売買益	3,814	7,095
国債等債券売却益	18,960	19,073
金融派生商品収益	—	624
その他の業務収益	370	—
その他経常収益	7,160	14,944
償却債権取立益	0	0
株式等売却益	4,786	13,740
金銭の信託運用益	85	84
その他の経常収益	2,288	1,117

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月 31日)	当事業年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)
経常費用	147,219	169,875
資金調達費用	6,009	37,944
預金利息	2,096	17,083
譲渡性預金利息	144	1,067
コールマネー利息	△41	2,210
売現先利息	281	8,377
債券貸借取引支払利息	180	245
借入金利息	139	2,224
社債利息	1,178	1,358
新株予約権付社債利息	—	269
金利スワップ支払利息	1,915	5,003
その他の支払利息	115	103
役務取引等費用	16,025	13,638
支払為替手数料	1,236	954
その他の役務費用	14,788	12,683
特定取引費用	—	0
商品有価証券費用	—	0
その他業務費用	28,659	26,616
国債等債券売却損	28,609	25,706
国債等債券償還損	—	909
金融派生商品費用	49	—
営業経費	88,490	86,234
その他経常費用	8,034	5,440
貸倒引当金繰入額	5,390	4,391
株式等売却損	1,192	16
株式等償却	119	90
金銭の信託運用損	10	—
その他の経常費用	1,320	942
経常利益	45,282	67,583
特別利益	6,009	459
固定資産処分益	34	186
関係会社株式売却益	5,974	—
新株予約権戻入益	—	272
特別損失	1,495	3,618
固定資産処分損	860	564
減損損失	634	258
子会社株式評価損	—	2,794
税引前当期純利益	49,796	64,424
法人税、住民税及び事業税	12,486	17,314
法人税等調整額	1,189	944
法人税等合計	13,675	18,258
当期純利益	36,120	46,165

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	90,845	54,884	54,884
会計方針の変更による累積的影響額			
会計方針の変更を反映した当期首残高	90,845	54,884	54,884
当期変動額			
剰余金の配当			
固定資産圧縮積立金の積立			
固定資産圧縮積立金の取崩			
特別償却準備金の取崩			
特別積立金の積立			
当期純利益			
自己株式の取得			
自己株式の処分			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			
当期変動額合計	—	—	—
当期末残高	90,845	54,884	54,884

	株主資本							
	利益剰余金						自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金合計		
固定資産圧縮積立金		特別償却準備金	特別積立金	繰越利益剰余金				
当期首残高	90,845	3,105	6	523,700	55,466	673,124	△20,371	798,482
会計方針の変更による累積的影響額					△610	△610		△610
会計方針の変更を反映した当期首残高	90,845	3,105	6	523,700	54,856	672,513	△20,371	797,872
当期変動額								
剰余金の配当					△15,088	△15,088		△15,088
固定資産圧縮積立金の積立		6			△6	—		—
固定資産圧縮積立金の取崩		△94			94	—		—
特別償却準備金の取崩			△6		6	—		—
特別積立金の積立				5,000	△5,000	—		—
当期純利益					36,120	36,120		36,120
自己株式の取得							△8,759	△8,759
自己株式の処分					△6	△6	100	94
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	△87	△6	5,000	16,120	21,025	△8,658	12,366
当期末残高	90,845	3,017	—	528,700	70,976	693,539	△29,030	810,238

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	230,470	△141	230,329	330	1,029,142
会計方針の変更による累積的影響額					△610
会計方針の変更を反映した当期首残高	230,470	△141	230,329	330	1,028,532
当期変動額					
剰余金の配当					△15,088
固定資産圧縮積立金の積立					—
固定資産圧縮積立金の取崩					—
特別償却準備金の取崩					—
特別積立金の積立					—
当期純利益					36,120
自己株式の取得					△8,759
自己株式の処分					94
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△36,104	330	△35,773	△12	△35,786
当期変動額合計	△36,104	330	△35,773	△12	△23,419
当期末残高	194,366	189	194,555	318	1,005,112

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金 合計
当期首残高	90,845	54,884	54,884
当期変動額			
株式移転による変動			
剰余金の配当			
固定資産圧縮積立金の取崩			
特別積立金の積立			
特別積立金の取崩			
当期純利益			
自己株式の取得			
自己株式の処分			
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)			
当期変動額合計	-	-	-
当期末残高	90,845	54,884	54,884

	株主資本						自己株式	株主資本 合計
	利益剰余金					利益剰余金 合計		
	利益準備金	その他利益剰余金						
		固定資産 圧縮積立金	特別積立金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	90,845	3,017	528,700	70,976	693,539	△29,030	810,238	
当期変動額								
株式移転による変動						28,987	28,987	
剰余金の配当				△97,793	△97,793		△97,793	
固定資産圧縮積立金の取崩		△229		229	-		-	
特別積立金の積立			5,000	△5,000	-		-	
特別積立金の取崩			△40,000	40,000	-		-	
当期純利益				46,165	46,165		46,165	
自己株式の取得						△0	△0	
自己株式の処分				△1,483	△1,483	42	△1,440	
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	-	△229	△35,000	△17,881	△53,111	29,030	△24,080	
当期末残高	90,845	2,787	493,700	53,095	640,428	-	786,157	

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	194,366	189	194,555	318	1,005,112
当期変動額					
株式移転による変動					28,987
剰余金の配当					△97,793
固定資産圧縮積立金の取崩					-
特別積立金の積立					-
特別積立金の取崩					-
当期純利益					46,165
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					△1,440
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	36,078	△1,612	34,465	△318	34,147
当期変動額合計	36,078	△1,612	34,465	△318	10,066
当期末残高	230,444	△1,423	229,020	-	1,015,178